二〇二〇年度　一般入試前期Ｂ日程
編入学試験
社会人入学試験

書道実技問題

注意事項

一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
三、提出作品には必ず左下に**九桁の受験番号**を鉛筆で記入してください（一般入試前期Ｂ日程の受験生は、座席番号を記入しないよう、注意してください）。
四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一

(A) 別紙の「九成宮醴泉銘」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「欝 蒸 之 気」

(B) 別紙の「高野切第一種」を半紙中央に原本と同形式で原寸臨書しなさい。

「作者名と歌一首」

二

次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「春風秋月恒好」（行書体による）

(B) 「夜を残す寝ざめに聞くぞあはれなる夢野の鹿もかくや鳴きけむ」

（漢字かな変換可、変体がな使用可、ちらし自由）

三

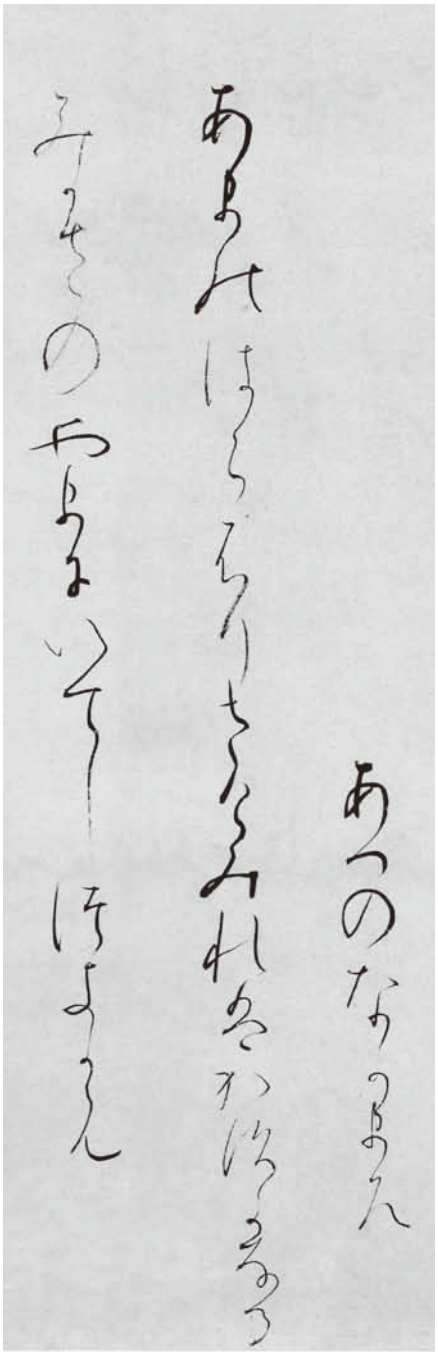
次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「自然に筆が運ばれながらも、手に入れた書法が滞りなく表現されている書は、古今の名跡の共通点です」

（漢字、かな変換不可、変体がな使用不可、句読点省略）

一

(A)「九成宮醴泉銘」

一

(B)「高野切第一種」